



みずなぎ通信第29号をお届けいたします。今回は、私たちが選んだ平成26年の京都舞鶴港重大ニュースをお送りいたします。さて皆様の重大ニュースはいかがですか？今年一年間の皆様の御協力に、心より感謝いたします。



### 1 コンテナ貨物の取扱量が過去最多に！



平成25年にコンテナ貨物の取扱量が過去最多（6,902TEU）を記録しましたが、平成26年は11月末現在で8,330TEU（速報値）を記録し、過去最多を更新することになりました。来年も皆様のさらなる御利用をお待ちしております。



### 2 クルーズ船の寄港数が過去最多を記録！



今年は過去最多の15回の寄港がありました。過去最大となるダイヤモンド・プリンセスが5回寄港、豪華客船ロストラルが初寄港、日本客船（飛鳥Ⅱ、にっぽん丸、ぱしふいっくびいなす）にもすべて寄港していただきました。来年以降も多くのクルーズ船に寄港していただけるよう、誘致活動を続けていきます。



### 3 日韓国際フェリートライアルを実施



3月に韓国浦項港との間で日韓国際フェリートライアルを実施しました。来年にも日韓国際フェリー航路が開設されるよう、取組を進めています。航路開設時には、旅客・貨物の両面でぜひ御利用ください。



### 4 海フェスタの開催



7月19日（土）から8月3日（日）にかけて、舞鶴市を中心に京都府北部7市町全域で「海フェスタ京都」が開催されました。16日間にのべ約134万人の方にお越しいただき、大盛況の中、イベントを終えることができました。



### 5 舞鶴若狭自動車道が7月20日に全線開通！



舞鶴若狭自動車道の小浜IC～敦賀JCT間（39キロメートル）が開通しました。これで舞鶴若狭自動車道が全線開通し、敦賀JCTから舞鶴西IC（京都舞鶴港の最寄りIC）への所要時間が30分短縮されて70分となり、名古屋市中心部からも2時間30分と大変便利になりました。



### 6 港湾用地に2社が新規立地



今年は京都舞鶴港の港湾関連用地に2社（（有）MW-LINE、日本通運（株））に立地していただきました。今後も多くの企業の立地をお待ちしておりますので、お気軽にお問合せください。

●—————○  
7 前島みなと歩道橋が完成

○—————●  
舞鶴港東港に「前島みなと歩道橋」が完成しました。橋の完成により、JR東舞鶴駅から新日本海フェリー舞鶴フェリーターミナルまでの徒歩でのアクセスが良くなりました。北海道・小樽フェリーの乗船時に御利用ください。

●—————○  
8 感染症対策の訓練を実施

○—————●  
11月21日に新日本海フェリー舞鶴フェリーターミナルで、厚生労働省大阪検疫所が主催し、港湾業者や海上保安庁、京都府警、入国管理局などが参加する中、京都舞鶴港では初めての取組として、実際の船舶を使ったエボラ出血熱や新型インフルエンザなどの感染症患者を想定した訓練が行われました。

●—————○  
9 第2埠頭の増深工事を実施

○—————●  
近年のクルーズ船の大型化に対応するため、第2埠頭の水深を9mから9.5mに増深する工事を行い、今年の4月から11万トン級のクルーズ船の着岸が可能になりました。実際、今年はダイヤモンド・プリンセス（115,875トン）が年5回寄港しました。

●—————○  
10 国際ふ頭の機能強化に着手

○—————●  
国際ふ頭の機能を拡充するため、岸壁を延伸する工事が始まりました。平成28年に延伸工事が完成すると、コンテナ船とバルク船の2隻同時着岸が可能な総延長350mとなり、京都舞鶴港の利便性がさらに高まります。

\*\*\*\*\*京都舞鶴港利用促進パートナーシップ事業\*\*\*\*\*

◆当サイトでは、みずなぎ通信のバックナンバーを掲載しています。

<http://www.pref.kyoto.jp/trade/1284603050669.html>

●○—————○●  
編集後記

○●—————●○  
今年も残すところあとわずかとなりました。海外経済課では本日26日が仕事納めです。振り返ってみると、今年の4月に海外経済課に配属され、クルーズ船寄港の対応などで、干支の「馬」の如く、あっという間に1年が走り抜けていきました。色々な経験をさせていただきましたが、とりわけ地域の方がクルーズ船寄港の度に温かくおもてなしをされていた光景が印象に残っています。来年の干支である「羊」は、家族の安泰といつまでも平和に暮らすことを示すそうです。今年の反省を踏まえながら、持続的な地域の発展につながるよう努めていきたいと思っております。それでは、良いお年を。（K.M.）

=====  
発行者：京都府商工労働観光部海外経済課  
京都市上京区下立売通新町西入  
■TEL：075-414-4844 ■FAX：075-414-4870  
■URL：<http://www.pref.kyoto.jp/trade/index.html>  
<http://www.port.maizuru.kyoto.jp/>  
=====